

令和元年9月吉日

各位

国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所
新潟県教育庁文化行政課
公益財団法人 新潟県埋蔵文化財調査事業団
株式会社ノガミ
株式会社イビソク
株式会社古田組

上越市^{ふるやしきわり}古屋敷割遺跡・^{やごろう}弥五郎遺跡・^{たて}館遺跡現地説明会の御案内

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日ごろから埋蔵文化財発掘調査事業に御理解・御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、国道253号上越三和道路事業に伴い上越市古屋敷割遺跡・弥五郎遺跡・館遺跡の発掘調査を実施しています。このたび発掘調査の現場の様子を一般公開し、現地説明会を実施します。御多忙の折とは存じますが、是非、御参加くださいますよう御案内申し上げます。

記

1 日時

令和元年10月19日(土)

9:30~11:30、13:00~15:00(各時間とも随時、受付いたします)

2 場所

古屋敷割遺跡・弥五郎遺跡発掘調査事務所および各発掘調査現場(別紙案内図参照)

3遺跡すべてを見学する場合、1.2kmほど歩きますので、歩きやすい服装で御参加ください。

※集合場所 古屋敷割遺跡・弥五郎遺跡調査事務所 住所：上越市三和区米子字大外地内(旧澤井商事様資材置場)

3 内容

発掘調査現場の一般公開及び遺構や出土遺物の説明。

4 調査概要

国道 253 号上越三和道路事業に伴う発掘調査です。3 遺跡は飯田川と桑曾根川に挟まれた沖積地の微高地上に立地し、標高は 14~16m です。

【古屋敷割遺跡】

- ・遺跡は平安時代及び中世（室町時代）を中心とする集落（ムラ）です。調査面積は 11,000 m²です。
- ・遺構は掘立柱建物や区画溝・水路のほかに井戸や自然流路（河川）が見つっています。
- ・遺物は平安時代の土師器・須恵器・灰釉陶器、中世の土師質土器・珠洲焼とともに、古墳時代の須恵器のハソウが出土しています。
- ・遺跡は平安時代から中世まで断続的に営まれた集落と考えられます。遺跡の一部は平成 13 年のほ場整備に伴い、三和村教育委員会が発掘調査を行っています。今回は当時の発掘調査で出土した遺物の一部も、上越市教育委員会の御協力を得て展示します。

【弥五郎遺跡】

- ・遺跡は古墳時代前期を中心とする集落（ムラ）です。調査面積は 3,110 m²です。
- ・遺構は古墳時代前期の竪穴建物・土器集中区・土坑・溝のほかに、平安時代の溝やピットが少数見つっています。
- ・遺物は古墳時代の壺・甕・高杯のほか、平安時代の須恵器が少量出土しています。

【館遺跡】

- ・遺跡は平安時代から中世の集落（ムラ）です。調査面積は 1,610 m²です。
- ・遺構は掘立柱建物・区画溝のほかに井戸や多数のピットが見つっています。
- ・遺物は平安時代の須恵器・土師器、中世の土師質土器・珠洲焼、古墳時代の小型壺などが出土しています。

5 会場までの交通

①北陸道上越 IC から県道 43 号上越安塚浦川原線を三和方面へ、約 8 km 先を左折。

②北陸道柿崎 IC から国道 8 号線を上越方面へ、馬正面交差点を左折して県道 30 号新井柿崎線を新井方面へ、錦交差点を右折。約 500m 先を右折。

※駐車場が狭いため、乗り合わせて御来場ください。

6 雨天の場合

小雨の場合は行います。荒天の場合は遺物・写真展示のみ行います。

7 問い合わせ

現地説明会についての問い合わせ

(公財) 新潟県埋蔵文化財調査事業団 TEL 0 2 5 0 - 2 5 - 3 9 8 1 (代表)

古屋敷割遺跡・弥五郎遺跡監理担当 佐藤 (携帯電話 0 9 0 - 4 9 5 9 - 3 0 8 1)

館遺跡調査担当 田中（携帯電話090-8803-1580）
 (株)ノガミ 古屋敷割遺跡現場代理人 戸田（携帯電話090-1991-7723）
 (株)イビソク 弥五郎遺跡現場代理人 小林（携帯電話080-3615-7093）
 (株)古田組 館遺跡現場代理人 宮崎（携帯電話080-1230-0580）
 国道253号上越三和道路事業についての問い合わせ
 国土交通省高田河川国道事務所 TEL025-521-4545（調査第二課）

以上

【位置図】



国土地理院「高田東部」1:50,000 平成19年発行

【拡大図】



国土地理院「国土基本図」1:5,000 昭和52年発行